# 平成 27 年度 学校関係者評価報告書

平成 28 年 7 月

学校法人八文字学園



# ■平成 27 年度 学校関係者報告書

学校法人八文字学園水戸経理専門学校は、学校評価に関する関連法令等に基づき、学校関係者評価委員会を設置し、「平成27年度自己点検評価報告書」(平成28年4月作成)を基本にした学校関係者評価を実施しましたので、下記の通り報告します。

今後も、学校関係者評価の結果を踏まえ、学校関係者と連携・協力し、教育水準の向上、学校運営の改善、強化に取り組んで参ります。

## 1. 対象期間

平成 27 年 4 月 1 日~平成 28 年 3 月 31 日

#### 2. 実施方法

(1) 学内に「学校関係者評価委員会」を設置し、委員会を中心に評価を行っております。

委員会構成:委員長 学校長

委員 卒業生、保護者、地域住民、関連企業、法人事務局長、総務部、教務部、就職相談室

- (2) 評価は「専修学校における学校評価ガイドライン」を参考に行っています。
- (3) 評価は、年一回年度末終了後に行います。
- (4) 評価結果の公開は、本報告書をホームページに掲載することにより行います。

## 学校関係者評価委員

氏 名	所 属
山辺 太	水戸商工会議所
吉田 剛	茨城ヨコハマタイヤ販売 株式会社
山本 浩二	茨城県労務事務協会
二川 泰久	株式会社 日東 代表取締役社長
今井 義文	今井デンタルクリニック 院長
松本 卓也	富士オフセット印刷 株式会社
篠原 勉	篠原税理士事務所 所長
大関 馨	大関税務会計事務所 所長
田中 邦彦	カメラのタナカ 店主
藤田 卓也	株式会社 フジタビジネスマシンズ 代表取締役
大部 昇	スカイブルー旅行センター 株式会社 代表取締役
鈴木 信哉	いとう内科胃腸科 事務長
森本 正治	エーザイ 株式会社 統括部長

## 3. 自己評価の項目

自己評価は、以下の11項目について実施します。

- (1) 教育理念・目的
- (2) 学校運営
- (3) 学校活動
- (4) 学修成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の受け入れ募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献·地域貢献
- (11) 国際交流

#### 4. 評価項目に対する評価

評価は4~1の点数で記載します。

評価 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切 0:無該当

# ■基準1 教育理念·目的

評価 4

- ・教育理念が明確に定められ、ホームページ等で公開しているのでよいと思う。
- ・コミュニケーション能力の重視:自ら考え回答できる人間性豊かな人材を育成しているところが評価できる。
- ・プレゼンテーション能力の育成:自己表現力、論理的な思考と構成のスキルの向上を図り、より良い提案を的確に 伝える力を育成しているところが評価できる。
- ・よりよいマナーの修得:職業人として当たり前のことを当たり前にできる意識と実践力を育成しているところが評価できる。常に社会情勢や業界の動向を見ながら、求められる人材像を検討しているところが評価できる。

## ■基準2 学校運営

評価 4

- ・全体計画・単年度重点計画に基づいて、教育理念の実現を目指した学校運営がなされているものと判断できる。
- ・運営方針は、目的・事業計画を基に年度ごとに策定し、年度初めに全教職員対象の研修会および教育研修会で周知しているものと思われる。
- ・学校運営に関する組織や人事・給与に関する制度も整備されているところが評価できる、
- ・教育活動に関する情報公開については、個人情報の保護に注意を払いつつ、パンフレットやホームページ等で適切になされているものと判断できる。

## ■基準3 教育活動

評価 3.8

- ・教育理念に沿った教育課程が編成されており、実施方針が策定されている。また、学科ごとにカリキュラムは体系的に 編成されている。
- 育成人材像や業界のニーズ、目標等を明確にしているが、今後も継続的に検討していく必要がある。
- ・関連分野の企業等と連携し、カリキュラムの見直し等を行っており、定期的に教育課程編成委員会を開催するなど、 改善に向けた努力が窺える。
- 「学生による授業評価アンケート」の結果をふまえ、各教員が改良・工夫を重ね、さらなる質の向上を目指してほしい。
- ・各学科ごとに、目標とする資格が明確に定められている。さらに高度な資格取得を目指して、研究を重ねてほしい。
- ・教員の採用は、取得資格、経験年数、業務内容、指導力、人間性等の教員としての資質面を重視しており、妥当である。
- ・職員の研修については、個別に適宜実施しており、組織的な取り組みが十分とは言えないので今後検討していく必要がある。

## ■基準4 学修成果

評価 3

- ・就職については、担任と進路指導室が連携し、各種講座の開講や個別指導など、総合的な就職支援活動が十分なされているものと思われる。就職率は、各学科とも100%を達成しており、高い結果を出しているところが評価できる。
- ・ほとんどの学生が希望分野・希望地域に就職している点が評価できる。
- ・資格については、各学科とも、特別講座や直前対策講座等、組織的な指導体制が組まれている。特に医療事務関係の検定試験の合格率は、全国平均や他校と比較しても、高水準をキープしている。今後も引き続き、指導方法の工夫改善に努めてほしい。
- ・退学については、精神的な問題や家庭的な原因・経済的原因など対応が難しい複雑な要因もあるとは思うが、今後も担任を中心に退学率の低減を目指して努力を続けてほしい。
- ・卒業生の状況については、同窓会等が組織されておらず、個別的な状況把握にとどまっているので、今後は組織的な 取り組みについて検討し、教育改善に活かしてほしい。

## ■基準5 学生支援

評価 3.8

- ・専任の職員による就職相談室が設置され、合同企業説明会の企画など、担任と連携して指導にあたっている。
- ・学生相談については、担任のみならず、各教員が連携してフォローしていることは良いことだと思う。
- ・学校独自の支援制度として、いろいろな経済的支援制度が整備されている。
- ・学生の健康管理については、適切な対応ができている。
- ・課外活動として、学校全体で行う日帰りバス旅行、各種研修旅行、スポーツ大会、ボランティア活動等行っている。
- ・保護者と適切な連携が取られていると思われるが、時代の変化に伴い、保護者も多様化しているので、更なる連携の 強化が望まれる。
- ・教育環境については、実習設備等については十分であるが、エレベーターの設置やバリアフリー化等について今後検討の 余地がある。
- ・高校生向けの各種講座の開設など、高校との連携によるキャリア教育・職業教育を引き続き継続してほしい。

## ■基準6 教育環境

評価 3.6

- ・実習設備機器が素晴らしく、即戦力の人材を育成する環境が整っている。
- ・インターンシップについては、学生全員が実施している学科もあるが、学科の性質上、受け入れ先の確保が困難な学科 もあり、今後の検討課題である。
- ・各種防災に対する安全指導体制を進めており、業者等による消防設備等の点検や学生傷害保険等も行っている。

## ■ 基準 7 学牛の受け入れ募集

評価 4

- ・募集活動は、特に教育内容や就職状況等、誇大な表現は避け、解り易い説明で、事実を正確に伝えるよう心がけ、 適切な判断材料を提供していることは評価できる。
- ・教育成果については、教育実績、就職状況、資格取得状況など、入学案内やホームページ、学校見学会、オープンキャンパス等で詳細に説明している。
- ・学納金は各学科とも、他校の状況や保護者の経済状況、教育内容や教育環境に照らしても妥当な水準である。

## ■基準8 財務

評価 4

- ・借入金がなく、すべてを自己資金で賄っており、財務諸表の通り財務基盤は安定している。今後も学生数の確保を図り、継続して財務基盤の安定確保に努めていただきたい。
- ・学園全体の予算編成方針に基づいて計画を立案し、各校の運営計画に従って予算が執行されており、予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっている。
- ・外部監査や内部監査を毎年実施しており、指摘事項については適切に是正措置を講じていると思われる。
- ・財務情報については、理事会の承認を得るとともに、ホームページ等で公開されており、事務局に決算書類等の帳票を 備え付けている。

## ■基準9 法令等の遵守

評価 4

- ・法令や設置基準の遵守については、適正に行なわれているものと判断している。また、教職員に対しても、法令の改正・新法令の制定の都度、注意を促している。
- ・個人情報の保護については、適正な管理運用が行われているものと思うが、今後もより一層対策を強化し、個人情報 の流出などがないよう、定期的な注意喚起をお願いしたい。
- ・自己評価については、「学校自己評価委員会」を組織し、定期的な評価を通して問題点を明らかにするとともに、その対策および改善策を検討している。
- ・自己評価結果については、「学校自己評価報告書」としてホームページ上に公開している。

■基準 10 社会貢献·地域貢献

評価 4

- ・高校生向けの公務員講座・簿記講座・医療秘書関係講座などを無料で実施していることは、社会貢献という意味では大変望ましいことだと思う。また、社会人対象の簿記講座や各種検定試験会場としての提供などについても評価できる。
- ・学校周辺の清掃活動などはこれからも続けて、社会や地域に貢献して欲しい。

■基準 11 国際交流

評価 0

・留学生の受け入れは、行っていない。

以上

学校法人八文字学園 水戸経理専門学校 〒310-0812 茨城県水戸市浜田 2-11-18